

その他の教育研究業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	入口スロープにおいて、積雪がない場所を歩行中、凍結していた地面に滑り転倒し、右膝を打ちつけ受傷した。なお、当日は日勤の出勤途中であった。	54	1000~9999
1	13~14	廊下で児童の書写の後片付けを手伝っていた。硯を洗って教室に戻ろうとしたところ、右足が入り口の段差につまずき、倒れこんだ。両手に硯やケースを持ったままだったので、手をつくことができず、左足すねと右肩、右腕を床に強打した。	59	—
1	8~9	早朝から屋外の清掃をしていた際、築山付近の清掃に取り掛かったところ、築山の頂上から下へ下っていく時に桜の木の根っこに靴が乗り、滑って左臀部から転倒した。その際、右手に箒、左手に塵取りを持っていた状態であったため、咄嗟に左手のひらをついて負傷した。	60	300~499
1	18~19	帰宅のため周囲が暗い中を構内駐車場へ向かう途中、ロータリー入口に足首の少し上の位置に張ってあったチェーンに気付かずそのまま進んでしまい、足を引っ掛けてしまった。その際、両手には荷物を持っていたため、右膝・両手・右頬を前方アスファルトに打ちつけた。	59	500~999
2	10~11	研究室内で研究中、イスから立ち上がり移動しようとしたところ、後方にあった別のイスの脚部に右足先を取られ転倒した。	49	—
2	9~10	発掘調査現場で遺構保護の養生作業の不織布のロールを敷く作業中に深さ1.2m位の遺構に落ち中の礫に膝を強打した。	65	—
2	16~17	就労場所である公民館室内で、保育中に子どもと接している際、足を畳みの目に沿って滑らせ腰を強打した。腰椎負傷。	67	10~29

2	22~23	業務中、講師が生徒のレッスン（8人）終了後、男性ダンサーと発表会の練習中に、ジャンプの着地に失敗して、靭帯を損傷した。当日はタクシーにて、帰宅して翌日に整形外科を受診し、全治2週間（10日間安静）と診断された。	21	—
2	11~12	遊戯室入口にある12cmの段差を何も持たずいつも通り降りた時に痛めた。	33	—
2	12~13	展望広場トイレ裏で一輪車の向きを変えようとした時に、コンクリートの雨水排水枘に右足をとられて、ひねって尻もちをついた。立ち上がることが出来なかった。	64	50~ 99
3	13~14	児童クラブがある公民館内の2階のホールでドッチボールをしていたとき、ボールを避けようとした際、体勢をくずし転倒した。転倒した際、右足を左側に倒した状態で床にぶつけ、右足に痛みと腫れが生じた。	31	1~9
3	8~9	病院地下1階で、ドライエリアから廃棄処分の物品を運搬中、廊下が濡れていることに気づかず思い切り転倒し、右膝部を強打し、右膝蓋骨を骨折した。	64	1000 ~ 9999
3	9~10	玄関前のフェンス付近で、体育館で行われた辞任式の帰りの園児を引率して帰る途中、道路のくぼみに右足が引っ掛かって転び、右手首を強打し骨折した。	65	1~9
4	12~13	幼稚園保育室内で給食配膳中に床が濡れており、足を滑らせて転倒し、左足首を外側に捻った。	20	50~ 99
5	13~14	出張先の宿泊施設にて2日間のテニス合宿を行っていた際、1日目の午後の練習の為、宿泊施設併設のテニスコートに向かう上り坂（平均斜度11度）を多くの荷物を持って、大急ぎで移動していた時に急に左足大腿部後面に痛みを感じた。	35	10~ 29
7	16~17	発掘作業現場において作業が終了したので、現場内を作業棟に向かって歩いていたところ、現場内に置いてあった土嚢袋に左足をかけた際に足を滑らせ、右足に全体重がかかる形で座り込んでしまった時に右足首に痛みが走った。治療を受けた。休業見込1ヵ月 傷病名 右足関節外果骨折	52	100~ 299
7	8~9	入社途上日常利用している駐車場で、入社時に車内から業務に必要なPC機材等を左手に抱えてオフィスに向かおうと移動した際、隣の駐車スペース車止めに	56	100~

		足を引っ掛け、転倒の際、咄嗟に身体を支えようとした右手首が地面接触し、その衝撃で骨折する怪我が発生した。		299
7	14～ 15	発掘現場において、発掘中に生じた土砂を手押し車で隣接地に運搬していた。土砂置場から後退する際に、仮設マットに足をとられ臀部から転落した。	69	10～ 29
7	10～ 11	本校3号館前にある藤棚の樹木を、学校業務専門職（被災者）が2台の脚立で足場（約1.5m）を作り、その上で剪定していたとき、ハチの大群が襲ってきた。ハチに手を刺され、驚いて足場から飛び降りた際に踵を痛めた。ハチ退治スプレーを脚立の下に用意していたが間に合わなかった。診察の結果、右踵骨折の診断であった。	66	100～ 299
9	14～ 15	教室でワックスがけをしていたところ、滑って転び右手を床についた。右手に強い痛みがあり、しびれが出た。	66	1000 ～ 9999
9	12～ 13	幼稚園近くの中央公園で、運動会の道具を走って運ぶ際に、公園の入り口のコンクリート上で左足が砂により滑ったため、右足が段差にひっかかって転倒し、右足首を骨折した。	53	10～ 29
10	8～9	校舎外周の清掃作業を終え、収集したゴミを捨てるために正門から校舎敷地内に入り、ゴミ捨て場に向かった。創立100周年モニュメントの前でつまずき、前屈みに転倒し、転倒の際、左手を突き負傷した。	63	100～ 299
10	7～8	受傷者は出勤時、会社シャトルバスで通勤していた。バス到着後、昇降口へ向かい前の人に続いて歩行した。その途中、右足外側を挫いた。	52	10000 ～
10	9～ 10	施設内のゴミを処分するため、缶・ビンの収集所へ向かっていたところ、途中の段差で足を滑らせ80cm下の地面へ転落し、右肩を脱臼した。	65	10～ 29
11	8～9	就業場所（実験室）にスリッパに履き替え入室する際、右足が滑り、右肩から床に転倒した。	86	300～ 499
11	19～ 20	帰宅の為、構内駐車場に向かっていたが老眼の為、メガネを外して携帯電話を操作しながら歩行していたため誘導路入口の段差に躓き倒れ込んだ際に、左足で転倒を防ごうとしたが落ち葉があり踏ん張れず体勢を崩しながら左足を軸に	54	100～ 299

		捻るように転倒し受傷した。		
11	18~ 19	当社内で、インストラクター業務を終え、女性ロッカー室内のシャワー室でシャワーを浴び、ロッカー室に戻った際、水気の為、誤って足を滑らせて転倒した勢いで、床に右肘を強打して受傷した。	69	30~ 49
11	10~ 11	幼稚園内の厨房内で園児の昼食を調理中、足を滑らせ転倒し骨折した。	64	100~ 299
11	10~ 11	当センターの情報・管理棟において、休暇手続きの確認・申請に人事係へ伺う際、2階から1階へ下りる階段の踊り場で転倒した。転倒時に左膝を強打したものである。当時、階段は清掃直後のため、床が濡れておりそのため足を滑らせて転倒した。翌日、医療機関を受診したところ、左膝の膝蓋骨が2つに割れていることが判明した。	37	100~ 299
12	10~11	作業現場に於いて作業中、通路に木の板を敷き、その上を一輪車に排土を積み通行していたが、排土の水気が多く通路にこぼれたため、足を滑らせ溝の中に転落してしまい、右腰臀部を打ちつけ負傷したものである。	73	10~ 29
12	14~15	小学校内、中庭にある体育倉庫付近の段差で、手に荷物を持ったまま学童の教室へ忘れ物を取りに行き、途中で段差を踏み外し転倒した。その際に右手を負傷し、前歯もかけてしまった。	59	1~9
12	21~22	勤務終了後、スタッフ駐車場に向かう途中、会員駐車場とスタッフ駐車場にある段差のフロア台を傘で確認してから降りようとしたところ、フロア台を踏み外して落下した。	69	1~9
12	18~19	機械警備セット前の巡回中、ロイター板に躓き転倒した。左腕が痺れて動かなくなったので、職員室にいた教諭の車に乗せてもらい病院の救急外来を受診した。	75	50~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html